

1 学年通信

Breakthrough

平成28年

4月11日

No. 1

★ブレイクスルー思考

入学おめでとうございます。合格者説明会で話をしたように、入学の目的は、卒業です。3年後に笑顔でこの高校を卒業してってください。

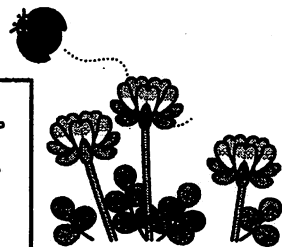
3年後の皆さんは、どこで何をしていますか。どこで何をしたいと思いますか。「3年後にこうなりたい」との思いを抱いて、高校生活をスタートさせてください。中学卒業後と違って、高校卒業後は、いろいろな道がいろいろな方向にのびています。また、道によってはかなり険しい道もあります。これからの3年間の過ごし方で、その後の人生が大きく左右されます。後悔なく高校を卒業できるようにしっかりと将来を考えて高校生活を始めてください。

1 学年通信の題名をBreakthrough としました。ブレイクスルーとは、「突破」「打開」という意味です。皆さんには、ぜひ「ブレイクスルー思考」という考え方を持ってもらいたく題名にしました。「ブレイクスルー思考」とは、「目の前にある壁（問題や障害物）そのものに価値を見出し、すべて「順調な試練」として受け止めることにより、その壁を自分の中に吸収しながら成長をはかり、一見閉じられているかのように見える状況を楽々と突破していくような発想法」（飯田史彦 著 PHP 研究所）です。高校生活はテストや課題、また部活動の練習などやらなくてはならないことが多く、大変だと思うことでしょう。しかし、それらは自分の能力を高め、自分を成長させてくれるものと考えてください。積極的に壁に向かって欲しいと思います。楽なことばかりしては、成長できません。負荷をかけなければ強くなれません。一つ一つの壁を乗り越え、自分の能力を高めてってください。

筋肉を強化するには、筋肉の破壊と修復の繰り返しが必要です。負荷をかけて筋力トレーニングを行うと筋肉が破壊されます。しかし、破壊された筋肉は修復する際に以前より強い筋肉になります。そのことを「超回復」といいます。運動経験のある人は分かると思います。ダラダラ練習してはけっして技術は向上しません。蘇軾（宋の詩人）の詩、「登玲瓏山」の一節に「脚力尽くるとき 山更に好し」という一文があります。苦勞しなければ得るものではありません。困難を乗り越えてこそ得られる喜びがあります。自分の将来は、自らの努力で切り拓くものです。

得意の事多く、失意の事少なければ、其の人、知慮を減ず。不幸と謂うべし。
得意の事少なく、失意の事多ければ、其の人、知慮を長ず。幸と謂うべし。

佐藤一斎



★楽しく学ぶ

幼い頃を思い出してください。幼い頃は、新しい言葉を覚え、知らないことが分かることで、世界は広がっていったはずで、勉強は決して苦しいものではなかったはずで、それは高校の勉強でも同じです。英単語や古典の単語を覚えることで、時間や空間を超えた人々の考えに触れることができます。言葉と併せて歴史や地理を知れば、そこに生きた人々の生活が分かります。また数学や理科は、ヒトを取り巻く世界の真実を探究できます。自分の周りのことに興味、関心を持ち、真実を追求したいという思いを抱いて高校の学習に臨んでください。その思いをさらに強めていければ、大学に進んで研究したいことも見えてくると思います。知的好奇心を持ち、いろいろなことを知りたいと思う心をもって学びに向かってください。困難を自分の力にして欲しいと述べましたが、常に学習が苦痛と思いつけるようでは成長はありません。困難を乗り越え、いろいろなことに興味をいただき、ぜひ学ぶことを楽しんで欲しいと思います。

★春風秋霜

江戸時代の儒学者、佐藤一斎の言葉に「春風をもって人に接し、秋霜をもって自らをつつしむ」という言葉があります。春風のように人に接し、秋の霜のように厳しく自分自身を見つめるという考えです。

ネットの世界では、言いたいことを書き込むのに、面と向かうと自分の考えが言えない人が多いと言われる。人間関係をうまく形成するためにも、人に優しくしましょう。

当たり前のことをしない、したくないと考える人がいます。そのような人にならないでください。真面目なことを笑う人がいます。そのような人に流されないでください。常に何が正しいかを見極め、自分自身の正義に照らしながら行動してください。

★1学年の先生方

	担 任	教科	副 担 任	教科
1組	田口 敬二 先生	保健体育	後藤 司 先生	数学
2組	鈴木 英明 先生	国語	大島 美智子 先生	地歴公民
3組	堀江 信夫 先生	数学	横須賀 美希子 先生	家庭
4組	海老澤 なつみ 先生	理科	月城 友里恵 先生	芸術(美術)
5組	大図 幸子 先生	国語	飯田 実 先生	英語
6組	上田 博幸 先生	英語	田中 清嗣 先生	理科
7組	嵩 大樹 先生	地歴公民	根本 康成 先生	保健体育

学年付：柏村 巖(理科) 1学年主任：坂本壽幸(地歴公民)

保健室の先生：猿田和美先生 教育相談の先生：神原雅子先生

■2年生では、普通科文系、普通科理系、理数科と分かれます。コース分けは1年生の内に決定します。「文系」「理系」とはそれぞれどのような進路なのか。また、「理数科」はどのようなことが学べるのかをしっかりと理解して選択してください。